

事業戦略説明会

- モビリティソリューション事業
- ICTソリューション事業

0→1 MAKE IT HAPPEN



三井化学
グループ

事業戦略説明会
モビリティソリューション

常務執行役員
モビリティソリューション事業本部長
小守谷 敦

2024年12月10日

- ▶ **“VISION 2030” モビリティソリューション事業戦略**
- ▶ **モビリティソリューション事業の収益状況と目標**
- ▶ **素材提供型ビジネスの成長戦略**
 - エラストマー重合製品
 - 複合材料製品
- ▶ **ソリューション型ビジネスの成長戦略**



**“VISION 2030”
モビリティソリューション事業戦略**

ありたい姿

特徴ある材料・機能・サービスの提供により社会課題解決に貢献し、
持続的な事業成長を実現する

素材を通して社会課題解決に貢献する

素材提供型
ビジネス

エラストマー重合製品

複合材料製品

Sustainability



素材とサービスを融合させた
ソリューションを提供する

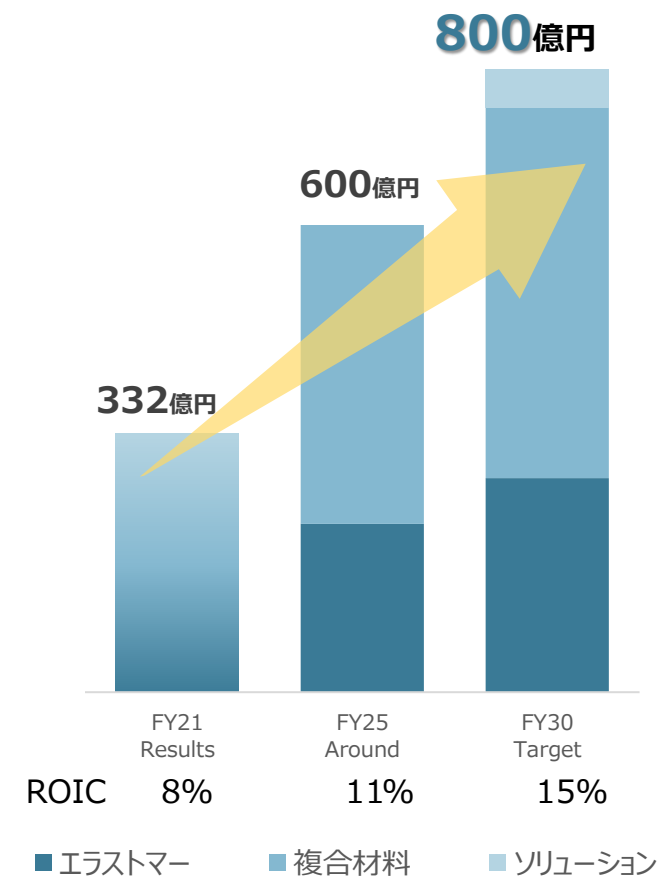
ソリューション
提供型ビジネス

サービス提供

未来のモビリティ



<VISION2030収益目標>





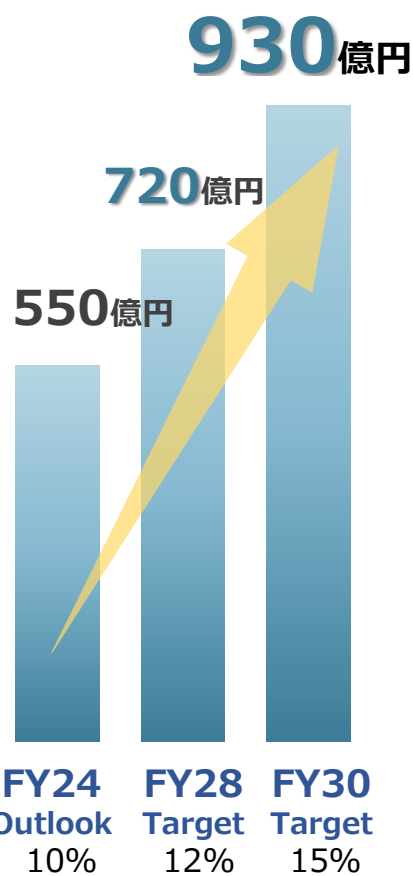
28年度目標に向けた戦略

素材提供型ビジネス

「成長市場×差別化」への販売シフト継続
エラストマーの多用途展開加速

ソリューション型ビジネス

ARRKの改革加速と、新ビジネスモデルの早期立上げ



素材提供型

成長市場*×差別化への販売シフトの更なる加速

*自動車のサステナビリティ、高機能包装材料、再生可能エネルギー等

エラストマー

特長あるポリマー群の活用による成長市場の需要・用途の開拓

複合材料

多様な成長市場への差別化製品群の継続投入と新規市場獲得

ソリューション

ARRKの構造改革加速と成長策実行

収益向上に向けた改革の継続
少量多品種生産ニーズに応える
開発～試作～量産化の一連の
サービス提供に注力

デザイン > 設計 > 解析 > 試作 > 量産

新ビジネスモデルの早期立ち上げ

“獲得・強化してきたソリューション機能”
×“他社連携”の深化

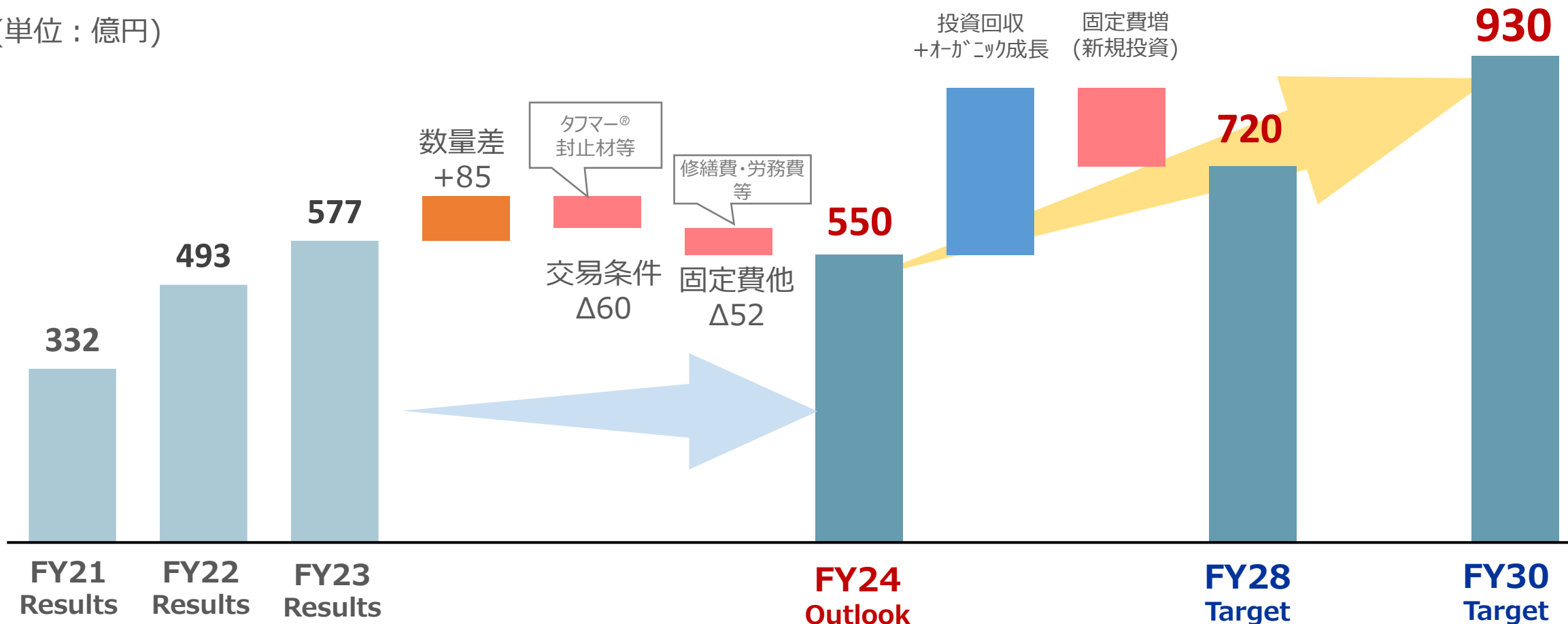
MDC：モビリティ・デベロップメントセンター

ビジネスパートナー
新交通システムへの展開 等マイクロ波を活用した革新的
炭素繊維製造技術の実用化

モビリティソリューション事業の収益状況と目標

「成長市場」×「差別化」へのシフトを注力し、更なる成長へ

(単位：億円)



- 基本戦略の「成長市場」×「差別化」へのシフトにより、収益は拡大
- 足元では中国封止材の市場環境悪化を受けタフマー®の成長が鈍化するも、引き続き、基本戦略を推進し、30年度目標は当初計画から上積み



素材提供型ビジネスの成長戦略

原料 × 触媒 × 製造技術で特長あるポリマー群の活用による市場開拓と差別化

タフマー®
αオレフィンコポリマー

三井EPT™
エチレンプロピレン
ターポリマー

ルーカント®
エチレンαオレフィン
オリゴマー

<タフマー®事業の変遷>

自動車

包材

エンブラ

シューズ

電線被覆

太陽電池
封止材

EV関連

新規用途

稼働開始

増設

海外
稼働開始

海外増設

海外増設

次世代
エラストマー

タフマー®販売量

1970年-

1990年-

2000年-

2010年-

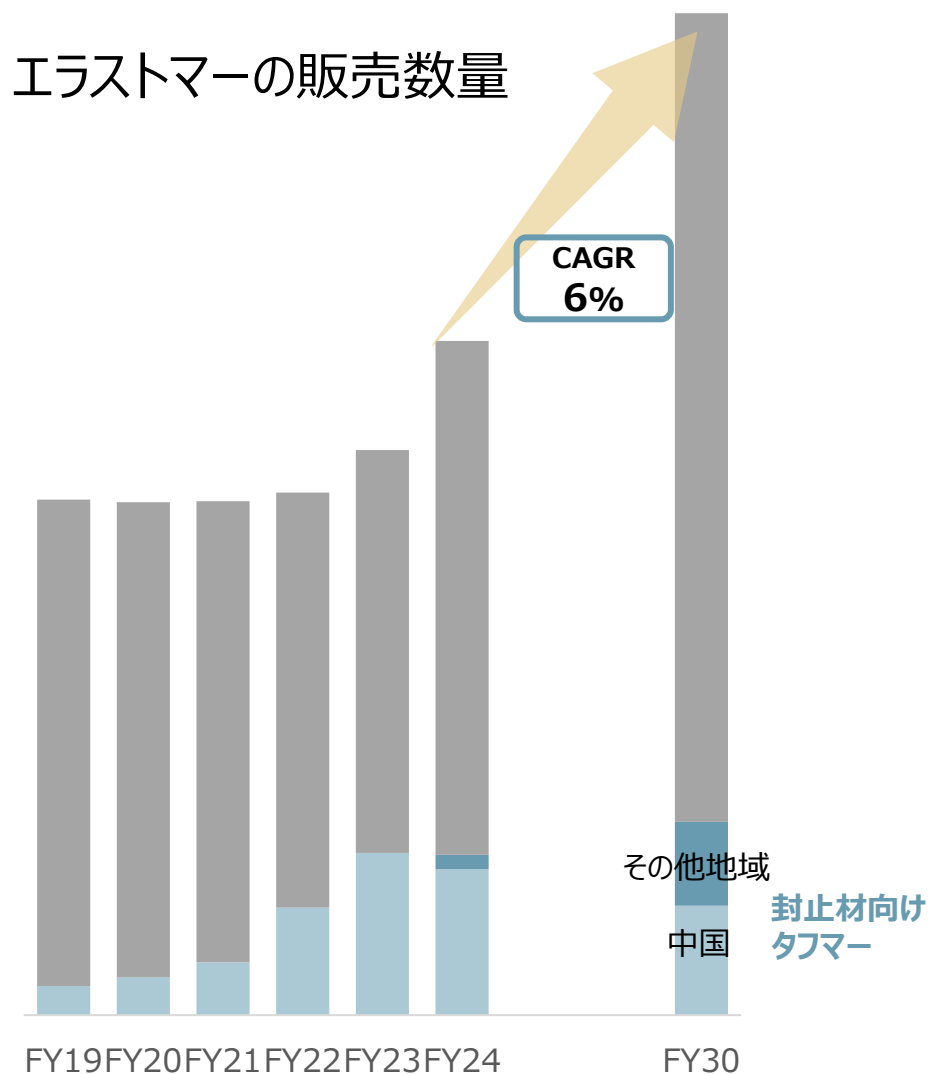
2020年-

2030年-

- 市場開拓を推進し、ポートフォリオ転換を推進
- トップランナーとして、適切な資源投下/新製品群の市場投入により、更なる成長・飛躍を実現

特長あるポリマー群の活用による成長市場の需要・用途の開拓

エラストマーの販売数量



特長あるポリマー群をニーズが多様化する成長市場へ展開

自動車のサステナビリティ

軽量化：航続性能向上
環境対応：リサイクル材の改質 等

高機能包装材料

食品包材：易開放性、低温シール性
環境対応：モノマテリアル化 等

新興国・新規成長市場

知見を活かしたユニークな差別化ポリマーの
開発を通じた市場開発

再生可能エネルギー

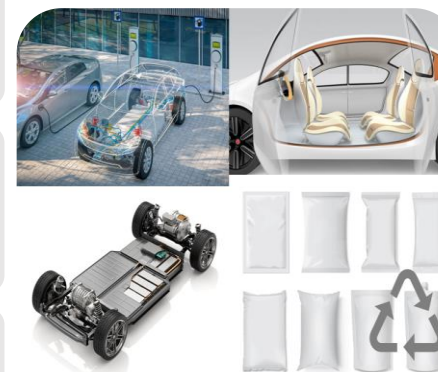
太陽電池：発電効率向上、長期信頼性 等

封止材向けタフマー®

地産地消の進展で需要伸長を見込む地域での
販売強化

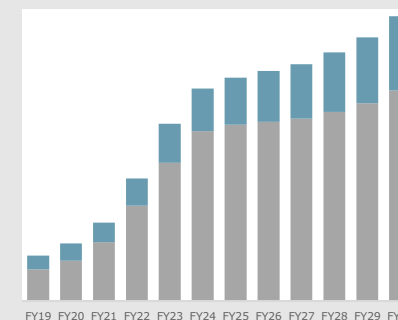
品質・性能を重視する顧客への販売強化

改良銘柄の投入
実証実験による発電効率データの提供
知財権を活用した当社権利の確保



次世代エラストマー
プラント検討

生産地別
太陽光発電モジュール発電量



FY24-30
CAGR

その他地域
10%

中国
4%

出典) 資源総合システム社

23年12月予測

多様な製品群・グローバル拠点を活用したアジャイルな新規用途探索、展開

PPコンパウンド

アドマー®
接着性ポリオレフィン

ミラストマー®
オレフィン系熱可塑性
エラストマー

アーレン®
ポリアミド6T

オーラム®
熱可塑性ポリイミド

複合材料新製品

「成長市場」×「差別化」注力

- ・自動車のサステナビリティ、高機能包装材料、再生可能エネルギー等
- ・新興市場の開拓

コンセプト提案力の強化
“ソリューション機能”

グローバルネットワーク



MDC：モビリティ・デベロップメントセンター



- ・グループの総合力を活かしたデザイン・設計～量産までの提案力の強化

- ・地産地消体制の強化、及び各拠点の開発活動を繋いだ地域毎需要の確保

製品・組織の枠を超えたアジャイルな製品・用途開発を推進

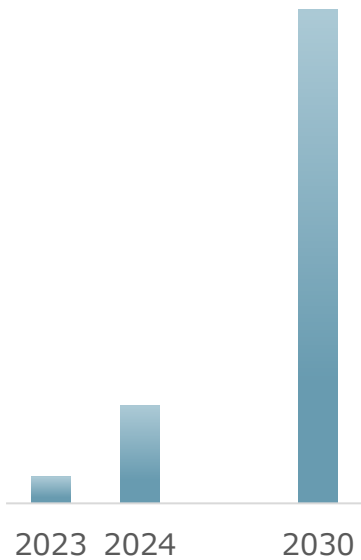
グローバル拠点を最大限に活用し、市場成長を上回る拡大を図る

日本/北米/アセアン：強固な顧客基盤を活かしたフルラインナップ戦略
 インド/ブラジル：差別化製品を核とした成長戦略
 中国/欧州：市場環境に応じたニッチ戦略（コンセプト提案活用）

機能性コンパウンド
 拠点との連携による
 販売・開発強化

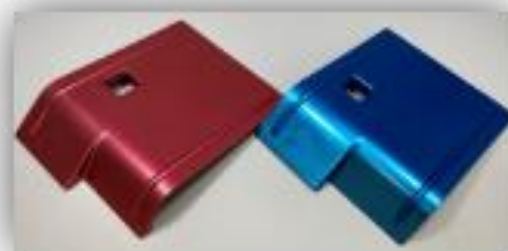
リサイクルPPコンパウンドの展開

リサイクル材PPコンパウンド
販売数量



新塗装レス材の推進

塗装工程の省略と
 環境負荷低減ニーズ
 に応える材料開発



着色技術/着色材分散技術の
 最適化

繊維強化PPコンパウンド

軽量薄肉化/高剛性化に対応

自動車の各種部材で樹脂化を推進し、
 軽量化による電燃費向上を目指す

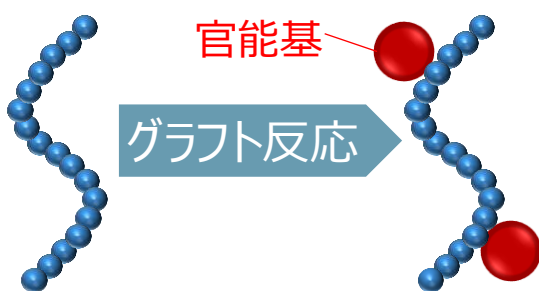


食品包装や自動車等、様々な用途で採用進展し、グローバルに拡大

アドマー®とは

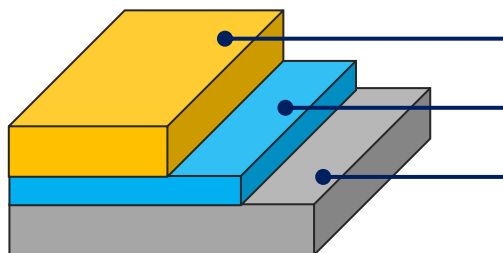
ポリオレフィン

アドマー®



- 官能基をポリオレフィンに導入し、接着性を付与した変性ポリオレフィン
- PE系、PP系、特殊PO系等のラインナップを揃え、被着体に合わせて選択・使用される

(使用例)
多層食品包材
バリア性付与
による消費期限延長



ガスバリア層：PA、EVOH

接着性樹脂層：アドマー®

水蒸気バリア層：PE、PP



フィルム



チューブ



ボトル

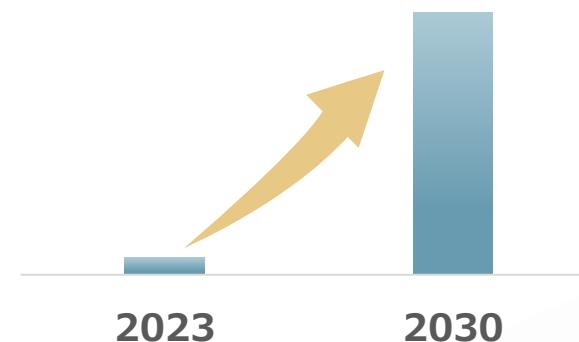


EV関連

モノマテリアル包材用途への展開

リサイクル対応を図る
ブランドオーナー等のニーズに応え、
グローバル(特に欧州・ASEAN)
にて需要伸長

包材のモノマテリアル化需要





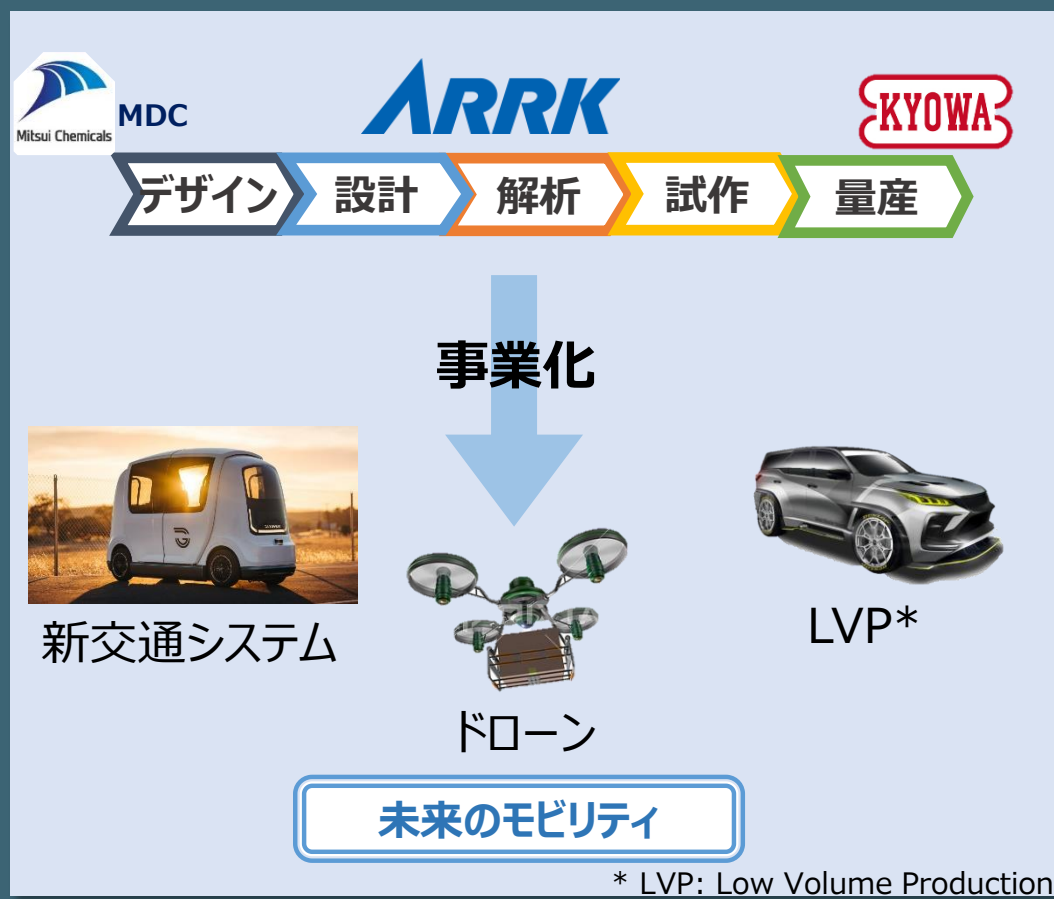
ソリューション型ビジネスの成長戦略

“獲得・強化してきたソリューション機能” × “他社連携”を深化させ、新たなビジネスモデルを確立

素材提供型
ビジネス

ソリューション機能
(コンセプトの開発、提案)

ソリューション型ビジネス（新事業）



革新的材料

マイクロ波を活用した
炭素繊維製造



他社連携

ビジネス
パートナー

ソリューション機能を用いた新事業開発を推進するとともに、
コンセプトの提案を通じ、素材提供型ビジネスの拡大にも貢献



モビリティソリューション事業戦略（まとめ）

ありたい姿

特徴ある材料・機能・サービスの提供により社会課題解決に貢献し、
持続的な事業成長を実現する

素材を通して社会課題解決に貢献する

素材提供型
ビジネス

- エラストマー重合製品
- 複合材料製品

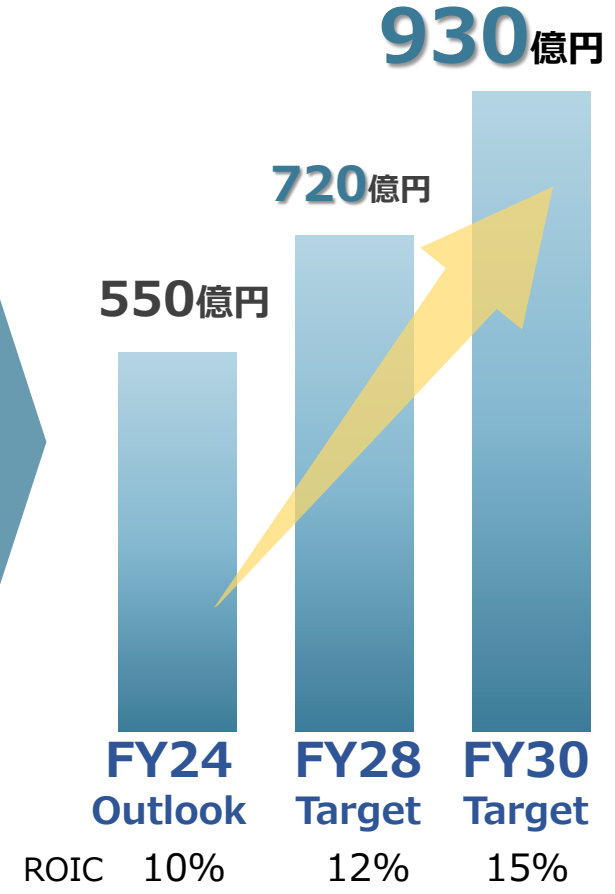
「成長市場」×「差別化」に注力、
ポートフォリオ転換を推進

素材とサービスを融合させた
ソリューションを提供する

ソリューション
提供型ビジネス

- サービス提供
- 未来のモビリティ

- ・モビリティは100年に一度の
変革期で、新たなソリューション
提供への期待
- ・素材提供型事業に加え、新た
な軸足の創出を目指す



素材提供型：「成長市場」×「差別化」への注力による持続的成長

ソリューション提供型：社会課題解決と高付加価値事業の両立へのチャレンジ

0→1 MAKE IT HAPPEN



三井化学
グループ

VISION 2030 事業戦略説明会
ICTソリューション

専務執行役員
ICTソリューション事業本部長
平原 彰男

2024年12月10日



28年度目標に向けた戦略

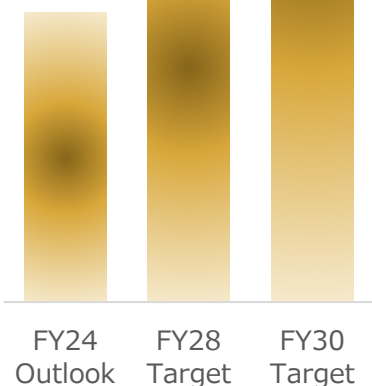
重点事業に資源集中

半導体・実装(イクロス・ペリクル・次世代)、コーティング・機能材、リチウムイオン電池

730億円

570億円

290億円



ROIC 8% 11% 13%

半導体・実装

先端領域への幅広い製品展開で半導体の高度化に貢献

イクロステープTM

市場成長に対応した生産能力拡大
周辺領域への新製品投入による事業拡大

ペリクルTM

EUV・DUVの先端領域でのトップ戦略継続・強化
CNTペリクルの早期事業化

次世代材料

実装工程向け材料の事業化先着

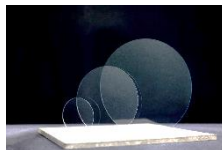
新光電気工業社/クリエイティブインテグレーションラボ[®]等の
プロセス適合性評価能力の活用



イメージング

AR/VR向け販売拡大と
多用途展開

AR向け材料開発加速

DiffrarTM

コンバーティング

コーティング・機能材の
注力市場への差別化製品
投入とグローバル展開加速

生産体制強化
ローカルニーズに適した新用途開拓
加速

電池材料

リチウムイオン電池(LiB)
の性能向上に貢献する
次世代材料の開発加速



グループ全体の幅広い製品展開で、半導体の先端領域高度化に貢献

先端領域(EUV・DUV)でのトップ戦略継続・強化
CNTペリクルの早期事業化

周辺領域への新製品投入と生産能力拡大

前工程

後工程・実装



基板

組立



基板、実装工程向け次世代材料の事業化先着
新光電気工業社、クリエイティブインテグレーションラボ®の
プロセス適合性評価能力の活用

赤枠：重点事業
青字：既存製品
緑字：開発品



3

半導体・実装ソリューション 三井ペリクル™

Mitsui Chemicals
Dec 10, 2024

技術革新と多様な顧客ニーズへの対応でEUV・DUVで事業拡大

■ DUVペリクル

三井化学EMS (23年7月～) (旭化成ペリクル事業統合)

- ・世界トップの供給力
- ・世界最先端の製品技術とプロセス開発力
- ・販売・購買・物流における業界No.1ネットワーク

3次元実装領域における技術開発と供給能力増強

Year	DUVペリクル販売数量	3次元実装用ペリクル販売数量
2021	Low	None
2022	Low	None
2023	High	Low
2024	Very High	High

2023 旭化成事業統合

2023 旭化成事業取得

■ EUVペリクル

材料革新

プロセス最適化

材料最適化

材料最適化

>88% FY21

>90% FY22

>92% FY25

>94% FY26

従来材料

CNT

ASML

ライセンスを受け
21年より生産開始

imec (imec)

戦略的パートナーシップ
次世代CNT膜の開発

CNT膜

Year	EUVペリクル販売数量
2021	None
2022	Low
2023	High
2024	Very High

2021 ASMLライセンス生産開始

2023 imec CNT開発連携

2025 CNT設備25年12月完工



製品開発力・顧客技術サポートを武器に事業領域を拡大

イクロステープ™の事業領域拡大

- ・ウエハ裏面研削工程での保護テープシェアNo1
- ・ウエハ表面への低汚染性、テープ厚みの高精度管理を強みにダイシング工程へ領域拡大

イクロステープ™の生産能力拡大

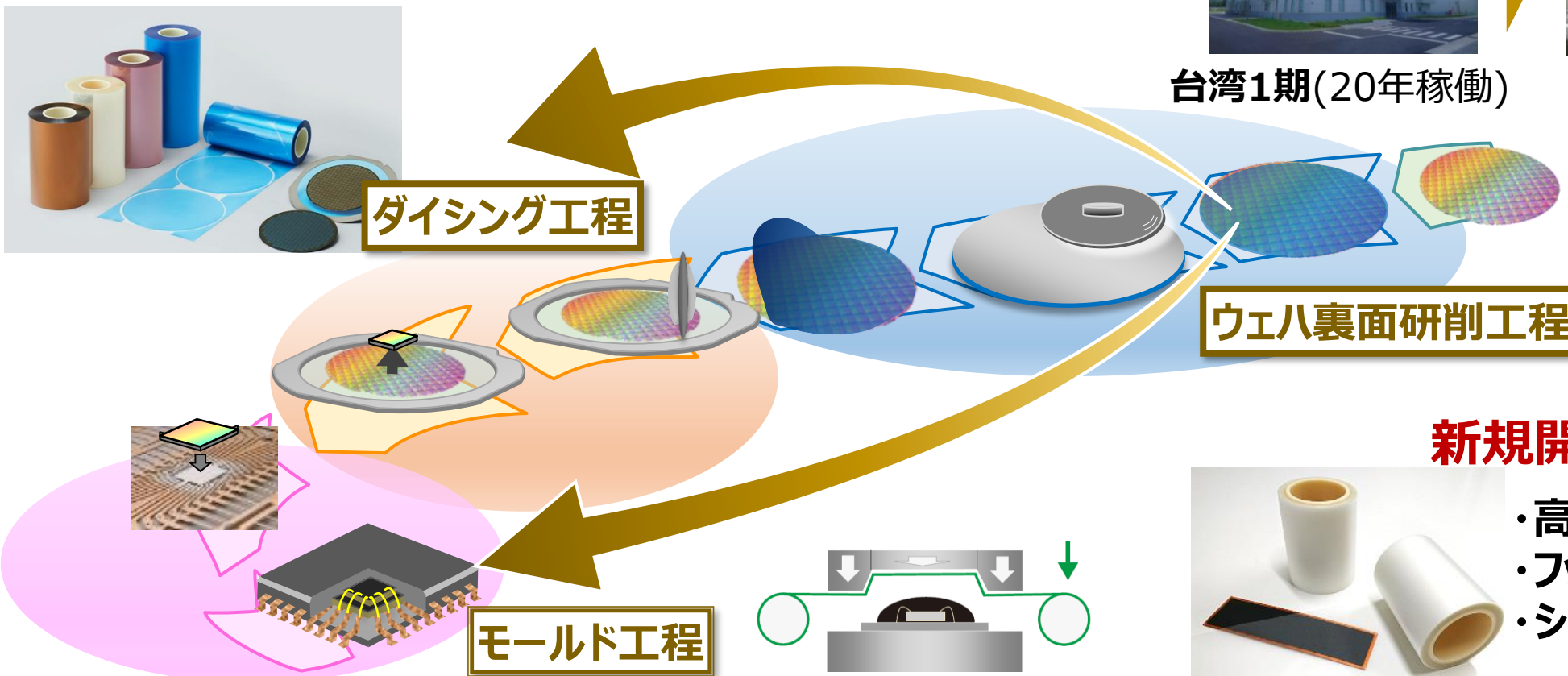
- ・台湾における生産能力は2倍以上に拡大



台湾1期(20年稼働)



台湾2期(24年稼働)



新規開発品 MintRow™



- ・高耐熱離型フィルム
- ・フッ素代替
- ・シリコンフリー、ハロゲンフリー



基板、実装工程向け次世代材料の事業化先着

3次元積層向け新接合材の開発

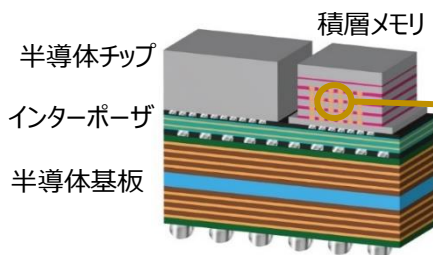
従来型

- ・各々の半導体チップがパッケージ基板上に搭載
- ・情報伝達はマザーボード経由

次世代型

- ・複数の半導体チップがインターポーザ上に搭載
- ・情報伝達はインターポーザ経由
- ・室温で仮接合でき、150℃の低温で永久接合が可能
- ・ウエハーの接合後の位置ずれがない

次世代型パッケージ構造(例)



チップオンウエハーでCu電極同士を貼り合わせる

プロセス適合性評価能力の獲得

新光電気工業に出資し連携

- ・次世代半導体パッケージ向け材料開発加速で高速化・低消費電力に貢献

ソリューション提案力の強化

研究開発拠点 クリエイティブインテグレーションラボ® 開設

- ・ICTテストフィールド(DELA)：お客様と試作・評価する場
ウエハー裏面研削機など顧客同様の評価設備を導入、プロセス評価、性能評価、信頼性試験を実施
- ・共創棟(ATTA)：お客様・研究者間のコミュニケーションの場



クリエイティブインテグレーションラボ®外観



スマホ中心の展開から新製品開発で成長分野へポートフォリオを拡大

アペル®

- ・スマホ市場回復により販売増加
- ・低複屈折特性で多用途開発を加速

スマホ



VR/AR



HUD*1



車載カメラ



・アペル特殊銘柄の開発

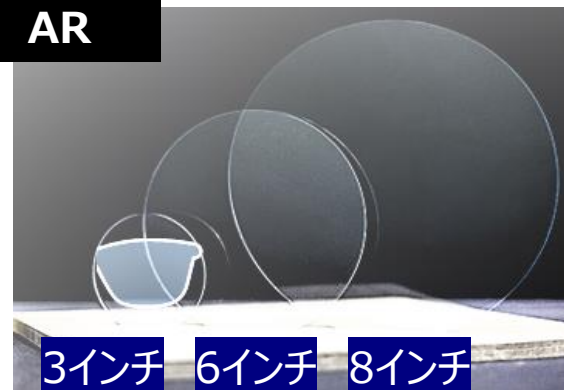
開発品の試作から量産化を素早く行う
 顧客ニーズに合わせた機動力のある開発体制に移行
ターゲット用途：スマホ次世代ニーズに対応
 広角・望遠レンズ、プリスコープレンズプリズム

*1 ヘッドアップディスプレイ

ディフラ™

- ・ARグラス向け光学樹脂ウエハ8インチ開発

AR



3インチ 6インチ 8インチ



光導波路

大手テクノロジー企業での採用獲得し、
 ARグラスでの標準搭載化を目指す

次世代材料開発

- ・次世代レンズ設計に向けた材料開発
- ・大手テクノロジー企業の3～5年先モデルを見据えて開発



差別化製品を注力市場へ展開し、事業拡大加速

【差別化製品】

PUD*¹(タケラック®)・POD*²(ケミパール®)・
XDI*³誘導体などのコーティング・機能材製品

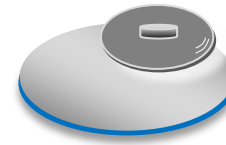
・他社が保有していない特殊原料をベースに、当社の
誘導体化技術を組み合わせ、競争優位性のある製品を開発

【注力市場】

包装材料 環境対応ニーズ、高機能包装材
ICT 半導体関連、LiB向け材料、スマートフォン



高機能包材



研磨パッド



LiBパウチ

スクリーンインキ
(スマートフォン)

生産体制強化と技サの強化で販売増
開発機能を強化で、ローカルニーズに適した新用途開拓加速

24年度～ Coating tech center 設置@インド

- ・中量試作、サンプル作成
- ・技術サポート
- ・現地ニーズに適した銘柄開発

→ 市場に近い場所で開発することにより
新用途開拓のスピードアップを図る

→ 需要拡大に対応し、適時供給能力
を拡大していく

25年6月～ PUD増産@日本

・現行生産能力の約2倍

25年9月～ XDI増産@日本

・現行生産能力の20%増

*1 ポリウレタンディスパージョン *2 ポリオレフィンディスパージョン
*3 メタキシリレンジイソシアネート



環境対応ニーズの増大に合わせて、グローバルに事業展開を加速

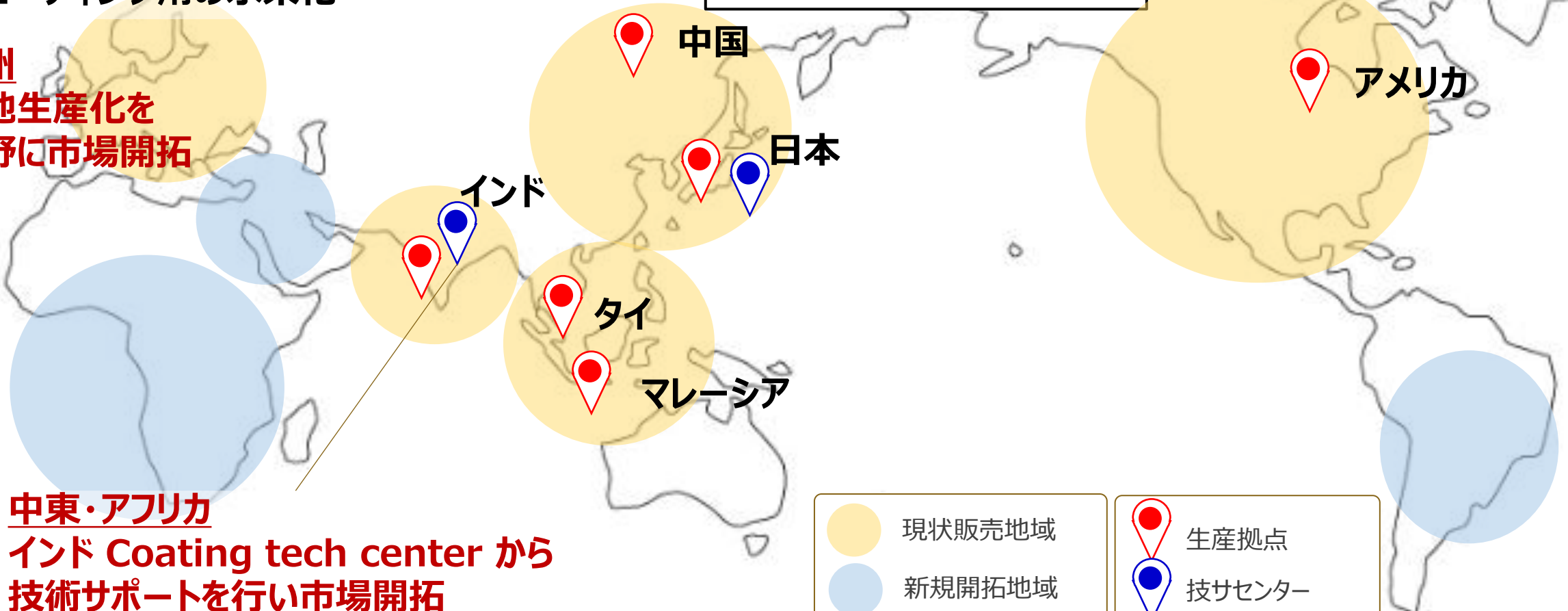
環境対応ニーズ

- ・バリア包材のモノマテリアル化
- ・プラスチック包材の紙+コート化
- ・コーティング剤の水系化

- ・販売地域を拡大
- ・グローバルの需要に対応し
生産拠点を設置・増強

- 【環境対応製品】
- ・PUD(タケラック®)
 - ・POD(ケミパール®)
 - ・水系アクリル(ボンロン®)

欧州
 現地生産化を
 視野に市場開拓



中東・アフリカ

インド Coating tech center から
 技術サポートを行い市場開拓

● 現状販売地域
 ● 新規開拓地域

📍 生産拠点
 📍 技サセンター



保有技術を活用し、LiBの性能向上に寄与

LiB向け材料設計/電池特性評価技術

既存製品群

パウチフィルム用接着剤

ユニストール® タケラック® タケネート®

接着層の薄肉化で小型化、
形状の自由度に寄与

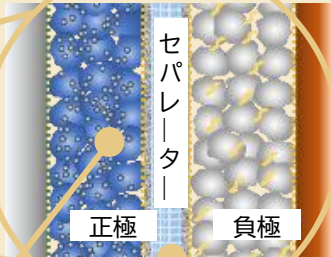
アルミラミネート



正極

負極

セパレータ



正極

負極

LiB用電解液

ミレット®

独自の添加剤により
長寿命化・高入出力化などに寄与

セラミックセパレータ用接着剤

ボンロン®

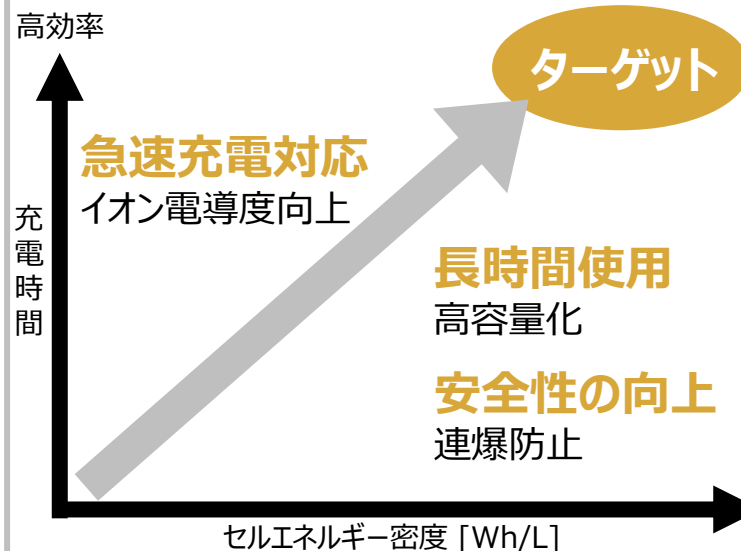
セラミックス層の薄肉化で
イオン電導度の向上と
エネルギーの高密度化



分子構造設計、接着剤・コート材

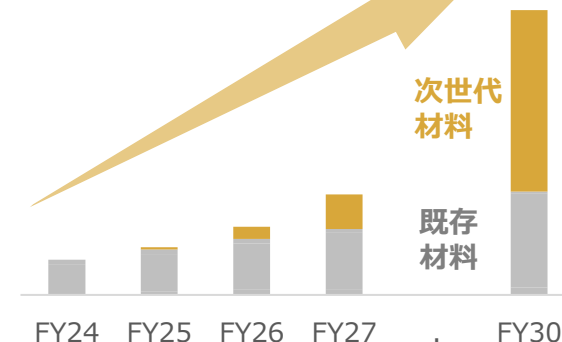
顧客の開発状況やニーズ

LiBの要求トレンド



次世代材料の開発加速 添加剤・接着剤など


LiB材料の売上収益推移



【開発品例】

機能性添加剤

電池内部への添加により
高容量化、安全性の向上などに貢献

A blue sky with white clouds and a large blue arrow pointing right.

変化をリードし

サステナブルな未来に貢献する

グローバル・ソリューション・パートナー

0→1 MAKE IT HAPPEN

未来が変わる。化学が変える。

Chemistry for Sustainable World



三井化学

Challenge Diversity One Team

本資料の計画は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。